

青海地区におけるグリーンと「呼べるバス」のあり方に関するアンケート結果



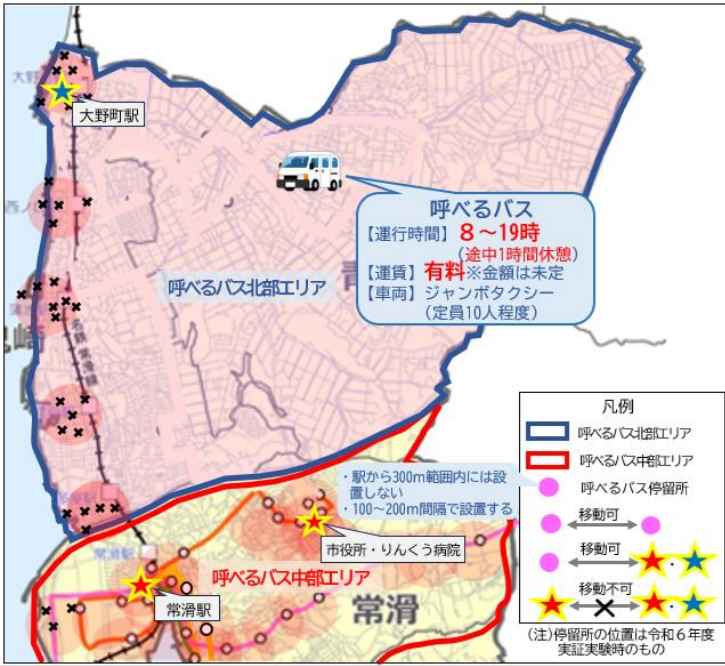
青海地区におけるグリーンと「呼べるバス」のあり方に関するアンケート

- ・趣旨：「グリーンを存続要望」「呼べるバスの利用を不安視」する意見が多かった青海地区において、「呼べるバスの導入」「路線バスの存続」について、関係住民の考え方を把握するために実施するもの。
- ・調査期間：令和7年9月1日(月)～15日(月・祝)
- ・調査方法：アンケート依頼チラシを青海地区に各戸配布し、二次元コードから、及びFAX等により回答

北部地域に対する公共交通対策として妥当だと思うものを以下の3案から選択してもらう。

第1案 北部全域を「呼べるバス」に変更する案

- ・車両：最大2台(定員10人程度)
- ・運行時間：8時から19時まで(途中1時間休憩)



第2、3案は次ページに続く

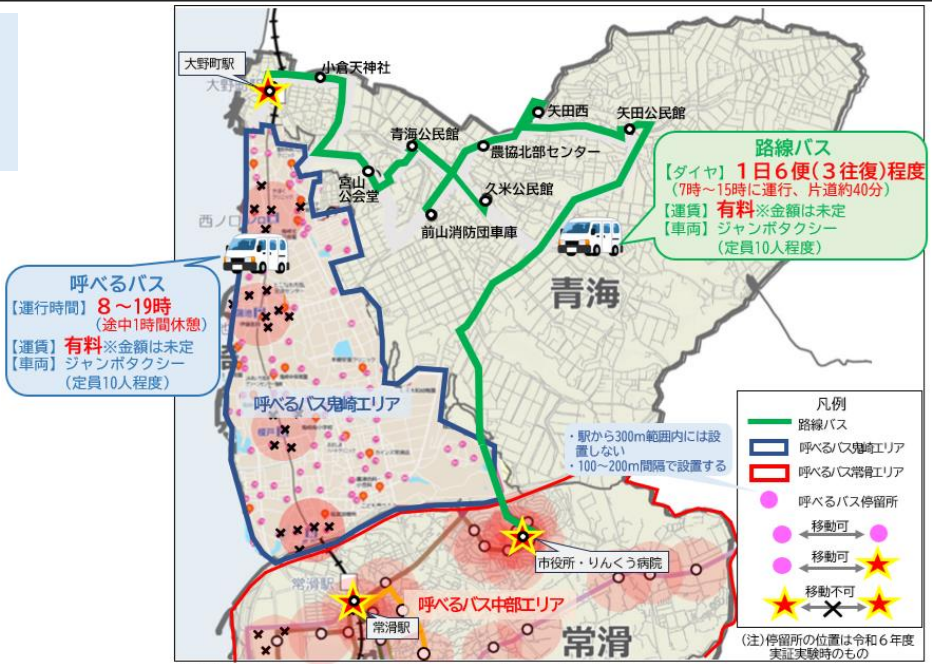
第2案 青海地区：「バス停を現在の青海地区にあるバス停(10か所)とする路線バス(1日6便程度)」、鬼崎地区を「呼べるバス」に変更する案

【青海地区】路線バス

- ・車両：1台(定員10人程度)
- ・便数：1日6便(3往復)程度 片道約40分
- ・運行時間：7時から15時の間

【鬼崎地区】呼べるバス

- ・車両：1台(定員10人程度)
- ・運行時間：8時から19時まで(途中1時間休憩)



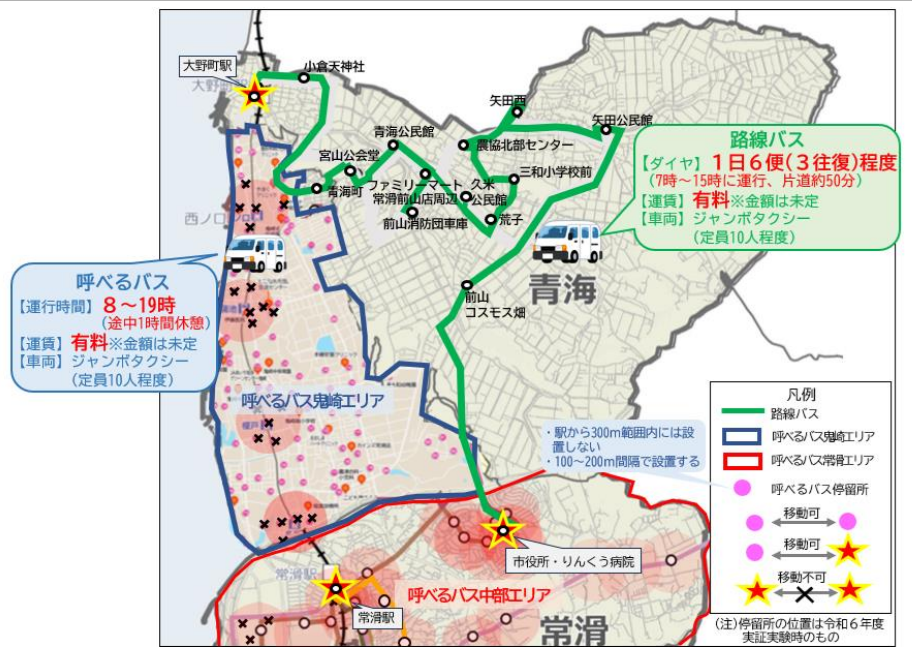
第3案 青海地区を「バス停を増設(既存10+増設5)した路線バス(1日6便程度)」、鬼崎地区を「呼べるバス」に変更する案

【青海地区】路線バス

- ・車両：1台(定員10人程度)
- ・便数：1日6便(3往復)程度 片道約45分
- ・運行時間：7時から15時の間

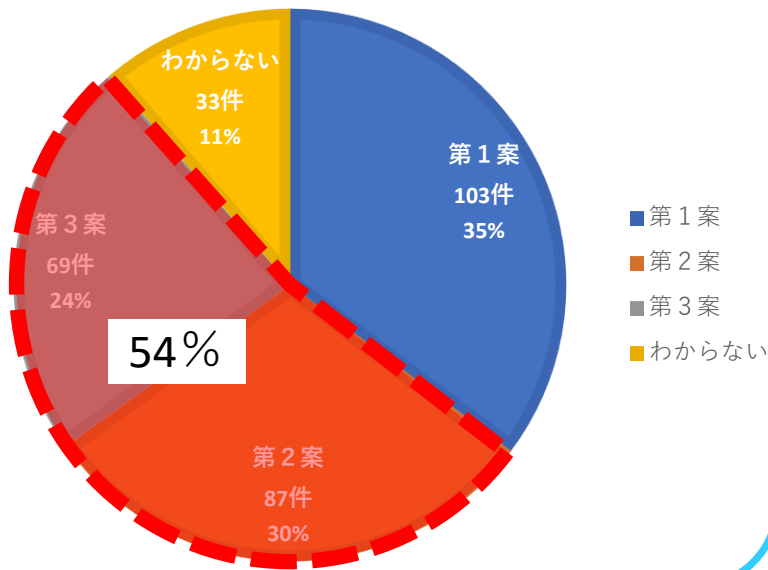
【鬼崎地区】呼べるバス

- ・車両：1台(定員10人程度)
- ・運行時間：8時から19時まで(途中1時間休憩)

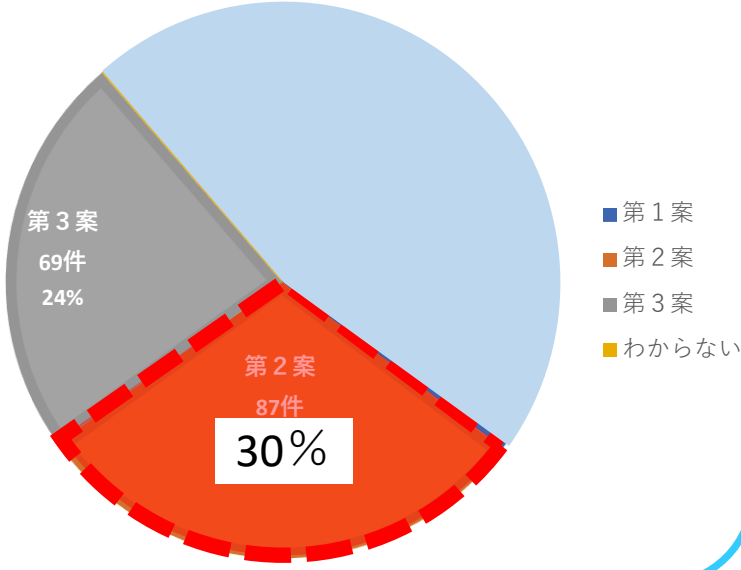


二次元コードからの回答190件
FAX等による回答102件

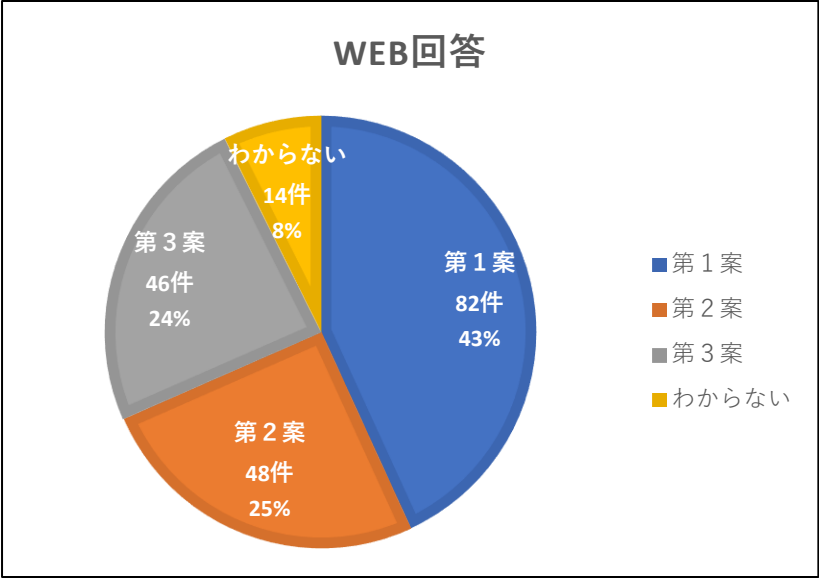
「呼べるバスの導入(第1案)」と「路線バスの存続(第2案+第3案)」では
「路線バスを存続する」考えの割合が多い



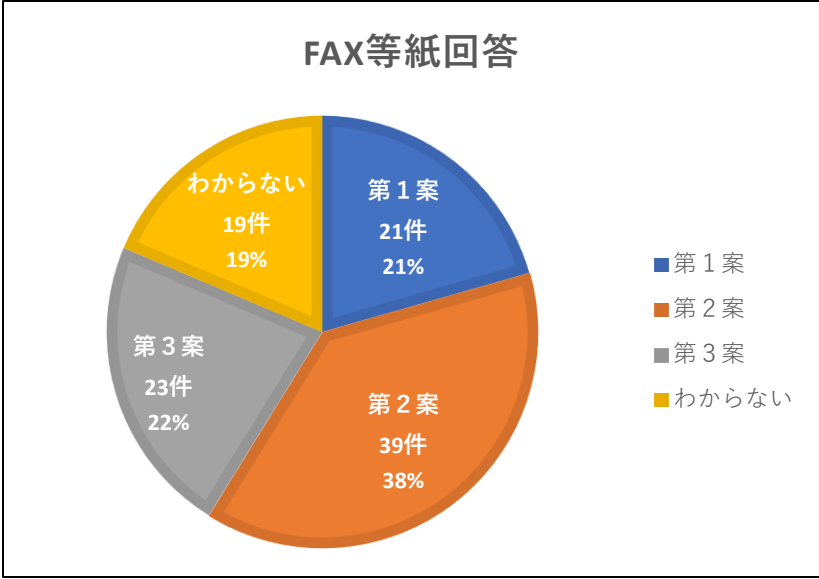
「既存バス停路線案(第2案)」と「バス停増設路線案(第3案)」では
「既設バス停路線案(第2案)」を求める考え方が多い



二次元コードからの回答190件

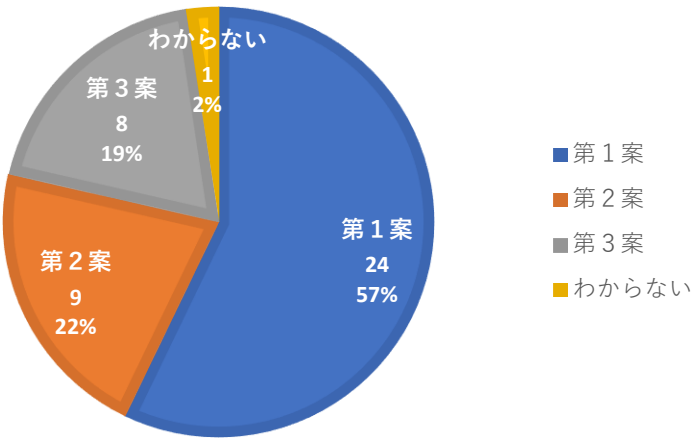


FAX等による回答102件

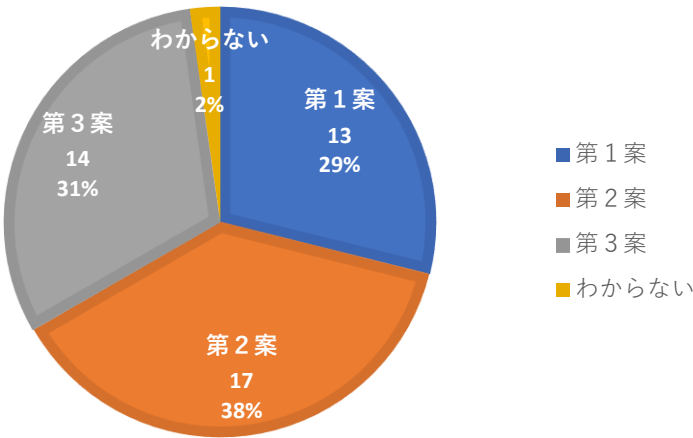


二次元コードからの回答190件の分析
【居住地別の結果】

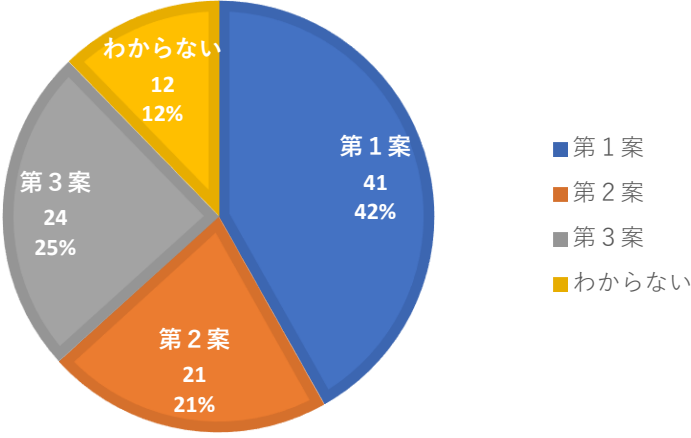
大野区・小倉区居住者



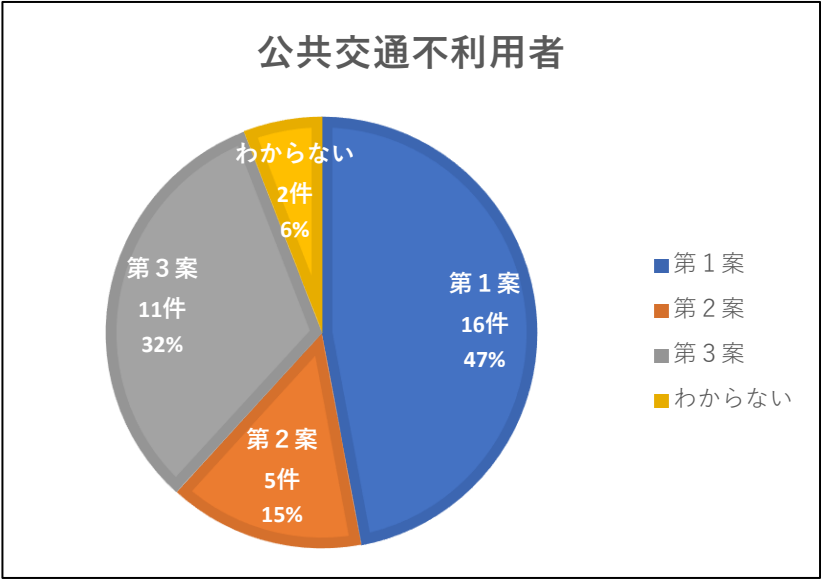
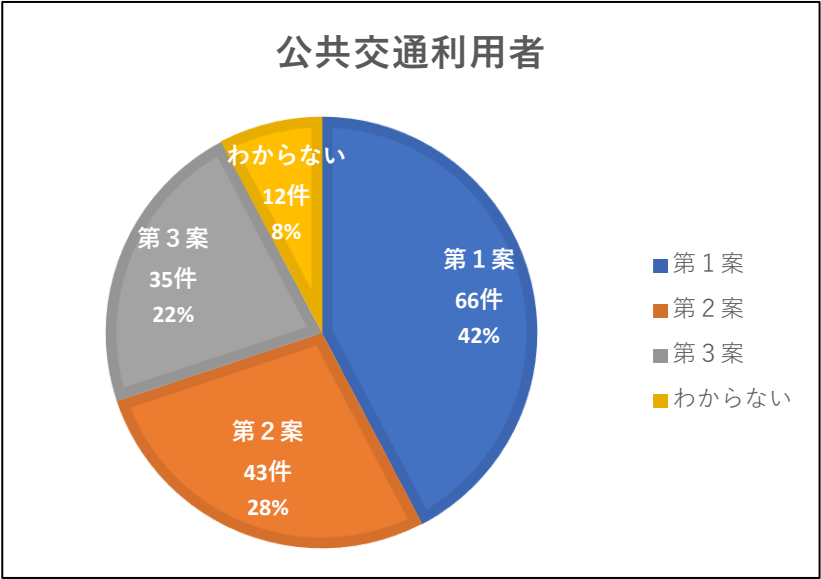
宮山区・石瀬区



前山区・久米区・矢田区居住者



【公共交通利用者と不利用者別の結果】



【50歳代以下と60歳代以上の結果】

